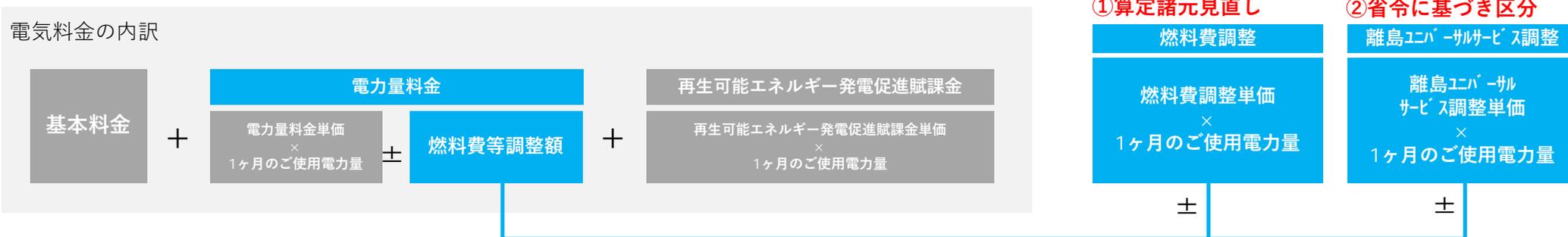


## 【参考】燃料費等調整単価について

■燃料費調整制度について以下のとおり見直いたします。

- ①最新の電源構成等を反映し、基準燃料価格・基準単価などの燃料費調整単価算定の基礎となる算定諸元を見直し
- ②経済産業省令に基づき、これまで燃料費調整に含まれていた離島供給（送配電事業者が供給）に係る火力燃料費の変動を区分して「離島ユニバーサルサービス調整」として算定

### 【燃調費調整の見直し内容】



### 【離島ユニバーサルサービス調整のイメージ】



## 【参考】燃料費等調整単価について

### 【見直し後の算定諸元】

【見直し】燃料費調整		旧	新	差引
基準燃料価格	円/kl	31,400	83,500	52,100
上限価格	円/kl	47,100	125,300	78,200
換算係数	α	0.1152	0.0259	▲0.0893
	β	0.2714	0.2563	▲0.0151
	γ	0.7386	0.8915	0.1529
基準単価 <sup>※</sup> （税抜・平均）	円/kWh	0.195	0.173	▲0.0220

※新基準単価(税込)は0.197円/kWh

【新設】離島ユニバーサルサービス調整 <sup>※</sup>		新規
離島基準燃料価格	円/kl	79,300
上限価格	円/kl	119,000
換算係数	α	1.0000
離島基準単価（税抜・平均）	円/kWh	0.001

※経済産業省令に基づき、託送供給約款と同じ数字を使用して算定いたします。

なお、燃料費調整単価算定の基礎となる基準燃料価格をこれまでの31,400円から83,500円へ引き上げておりますので、激変緩和対策の軽減措置を除けば、7月分の平均燃料価格の場合は、旧料金ではプラス調整であっても、新料金ではマイナス調整となります。

また、今回の見直しにより、これまでの燃料費調整の内数であった離島ユニバーサルサービス調整について、経済産業省令に基づき適用いたします（見直しによるお客さまの追加負担が発生するものではありません）。お客さまには燃料費調整単価とあわせて「燃料費等調整単価」としてお知らせいたします。

### 【燃料費等調整単価の直近算出値】

(例) 2023年7月請求分		改定前	改定後
平均燃料価格		69,500円	68,200円
適用単価		▲3.53円/kWh	▲10.02円/kWh
内 訳	燃料費調整単価 ※0内、激変緩和による▲7円を含まない場合	▲3.53円/kWh (3.47円/kWh)	▲10.01円/kWh (▲3.01円/kWh)
	離島ユニバーサルサービス調整単価	-	▲0.01円/kWh

